

# パーソナルコンピューター等の更新及び保守契約

## 仕様書

一般財団法人消防試験研究センター

### 目 次

1	目的 .....	1
2	借入期間 .....	1
3	借入場所 .....	1
4	借入機器及び数量.....	1
5	借入機器仕様.....	1
6	搬入及び設置.....	1
7	ネットワーク構成.....	1
8	各種設定、動作確認等 .....	1
9	付帯作業 .....	2
10	保守対応 .....	3
11	借用機器のデータ消去及び撤去.....	3
12	機密保持 .....	4
13	遵守事項 .....	4
14	成果物.....	4
15	応札要件 .....	6
16	疑義の解釈.....	6

別記様式第1号「業務実施体制表」

別記様式第2号「業務従事者名簿」

別記様式第3号「業務責任者指定届」

別表第1 「借入機器及び数量一覧」

別表第2 「借入機器仕様一覧」

別図第1 「本部配置図」

別図第2 「中央配置図」

別図第3 「ネットワーク構成図」

## 1 目的

本仕様書は、一般財団法人消防試験研究センター（以下「センター」という。）が借入するパーソナルコンピューター（以下「パソコン」という。）等で構成する事務用パソコンシステム（以下「借入機器」という。）について記述するものである。

## 2 借入期間

令和6年10月1日（火）から令和11年9月30日（日）まで

## 3 借入場所

- (1) センター本部（以下「本部」という。）  
東京都千代田区霞が関一丁目4番2号 大同生命霞が関ビル19階  
別図第1「本部配置図」参照
- (2) センター中央試験センター（以下「中央」という。）  
東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目13番20号  
別図第2「中央配置図」参照

## 4 借入機器及び数量

別表第1「借入機器及び数量一覧」のとおり

## 5 借入機器仕様

別表第2「借入機器仕様一覧」のとおり

## 6 搬入及び設置

- (1) 借入機器は、借入場所に直接搬入し、設置すること。  
なお、既存の施設、設備等に損害を与えることのないよう、必要な措置を講じるとともに、万一損害を与えた場合は、受注者の負担により、速やかに原状回復すること。
- (2) 借入期間、保守連絡先等を明記したシール等を作成し、借入機器に貼付又は明示すること。  
なお、シール等の記載内容についてはセンターと別途協議するものとする。
- (3) パソコンは、盗難防止措置としてセキュリティワイヤー等にて固定すること。
- (4) 借入機器（パソコン除く。）は、必要に応じて振れ止め金具、転倒防止ベルト等により衝撃対策を施すこと。
- (5) 当センターの指定する複合機等の既存機器及びネットワークの接続をすること。
- (6) 本部にあるNASを中央に搬送し、ファイルサーバと連携すること。
- (7) 借入機器の搬入及び設置に係る一切の作業及び費用は本契約に含まれる。
- (8) 契約締結後、センターに対し作業に従事する者のスキル、資格等を明記した作業体制を速やかに提出すること。

## 7 ネットワーク構成

別図3「ネットワーク構成図」のとおり

## 8 各種設定、動作確認等

- (1) インターネット接続が可能な状態に設定し、Web会議、ストリーミング等に影響

ないことを複数の借入機器で同時に行うこと。

- (2) センターが指定するセキュリティ対策ソフト等のソフトウェア及びアプリケーションをインストールし、使用可能な状態に設定すること。
- (3) センターが指定する既存複合機、パソコン等をユーザー単位で連携可能な状態に設定すること。

また、接続に際して必要なセキュリティ設定を施すこと。

- (4) センターが指定する既存パソコン等を借入機器と同等のネットワーク設定等を行うこと。
- (5) 既存機器のデータを借入機器に移行すること。
- (6) パソコンにアプリケーション等のインストール制限を設定すること。
- (7) 借入機器にセンターが認めるPDF編集ソフトを導入すること。
- (8) センターのネットワーク上にあるパソコン、複合機等をActive Directory（以下「AD」という。）により、統括的に管理すること。

また、上記の設定及び管理要領のマニュアルを作成してセンターの確認を受けること。

- (9) 無線LANの暗号方式はw i - f i \_ C E R T I F I E D \_ W P A 3又はセンターが認める方式とし、センターが指定する機器以外のネットワーク接続を許可しないように設定すること。
- (10) 借入場所の事務室、会議室等で無線LANの受信試験、干渉試験等を行い、不感地帯を設けないこと。
- (11) ファイルサーバのバックアップはランサムウェア攻撃等のマルウェア対策を施したネットワーク構成にすること。
- (12) 中央のファイルサーバにAD機能を追加すること。
- (13) 本部及び中央のファイルサーバのバックアップ要領は、契約締結後センターと協議し、冗長化を図ること。

なお、バックアップ頻度については、契約締結後、別途協議するものとする。

- (14) 各種設定、動作確認等に係る一切の作業及び費用は本契約に含まれる。

## 9 付帯作業

- (1) パソコン
  - ア ソフトウェア等インストール
  - イ ネットワーク設定
  - ウ メール設定
  - エ プリンタ及び複合機設定
  - オ データ移行支援
- (2) プリンタ
  - ネットワーク設定

(3) サーバ

- ア OSのインストール
- イ ディスク領域の設定
- ウ フォルダ設定
- エ ActiveDirectory設定
- オ データバックアップ設定
- カ ネットワーク設定
- キ データ移行
- ク システム環境移行
- ケ 必要に応じてセンターが所有するサーバラックに格納

(4) ネットワーク

- ア 回線接続
- イ サーバをネットワーク内のパソコンによるリモート操作
- ウ ブロードキャストストーム防止機能設定
- エ 担当者の指定するVLAN設定
- オ 前3で示す借入場所の拠点間VPNの構築

(5) その他

パソコン、LANケーブル被覆の配色については、契約締結後、当センターと協議すること。

10 保守対応

- (1) 借入機器に不具合が発生した場合、速やかに対応すること。
- (2) 保守対応は、平日の9時から17時までとする。  
なお、国民の祝日に関する法律に定められる祝日及び年末年始は除くものとする。
- (3) 使用方法、利用方法、操作方法等に関する担当者からの問合せに対応すること。
- (4) ネットワーク機器の修繕を要す場合、当該機器の代替機を応急的に設置して、センターの業務に影響を与えないこと。
- (5) 借入場所の計画停電等に伴う借入機器の対応支援をすること。
- (6) 現状の復旧に係る部品代、作業費等一切の費用は本契約に含まれる。
- (7) センターが認めたものを除き、借入期間内にライセンス・証明書等の更新費用が発生するソフトウェアがある場合、その費用及び更新手続きを本契約に含めるものとする。

11 借用機器のデータ消去及び撤去

- (1) 本契約により借用する借入機器のデータについて、物理的破壊又は撤去前にデータ消去証明書を発行できるデータ消去ソフトにより復元不可能な状態に消去し、センター職員の確認を受けること。  
なお、データ消去方法については事前に当センターと協議し、必要に応じてセンタ

一が立会うものとする。

(2) 借用機器のデータ消去及び撤去に係る一切の作業及び費用は、本契約に含まれる。

## 1.2 機密保持

賃貸者は本契約でセンターが開示した情報（公知の情報を除く。）及び本契約に基づく機器の設定について本契約の目的以外に使用又は第三者に開示若しくは漏えいしてはならない。

## 1.3 遵守事項

(1) 賃貸者はセンターに提示する電子ファイルを事前にウイルスチェック等を行い、悪意のあるプログラムが混入していないことを確認すること。

(2) 民法、刑法、著作権法、不正アクセス禁止法、個人情報保護法等の関連法規を遵守すること。

(3) 賃貸者は本契約において取り扱う情報の適正な保護・管理対策を実施すること。万一、情報の漏えい、改ざん、滅失等が発生した場合は、直ちにセンターへ報告をするとともに、速やかに修復をすること。

## 1.4 成果物

(1) 以下の成果物を適時提出し、センターの確認を得ること。

なお、成果物の内容に変更が生じる場合、速やかにセンターへ報告するとともに、該当する成果物を修正の上提出すること。

ア 別記様式第1号「業務実施体制表」

作業に関係する責任者、管理者等の情報を明記すること。

イ 別記様式第2号「業務従事者名簿」

作業に従事する者の情報を明記すること。

ウ 別記様式第3号「業務責任者指定届」

現地で作業する責任者の情報を明記すること。

なお、本部及び中央で責任者が異なる場合、別紙をそれぞれ提出すること。

エ 業務計画書

作業工程、作業手順書を定めた計画書にすること。

オ 基本設計書

要求情報を整理し製品を確立した上で、ネットワーク構成及び機器構成を含めた設計書にすること。

カ 機器構成・設定書

機器の構成及びそれらに設定するパラメータの設定値等を記載したもの。

キ 工事図面及び機器配置図

借入機器の配置を示したもの。

ク 保守体制表

ケ 簡易マニュアル

借入機器のうち、サーバ（電源オンオフ操作及びバックアップデータ復旧手順含む。）及びAD並びにセンターが指定する機能の使用方法について簡易マニュアルを作成すること。

コ 完成届

機器設置後、完成図書として前アから前ケまでを合冊したもの。

- (2) 成果物は、全て日本語で作成すること（製品等のアルファベット表記を除く。）。
- (3) 用字、用語、記述符号等の表記については、「[「公用文作成の考え方」の周知について（令和4年1月11日内閣文第1号内閣官房長官通知）](#)」を参考にすること。
- (4) 情報処理に関する用語の表記については、日本産業規格（J I S）の規定を参考にすること。
- (5) 成果物は原則として紙媒体及び電磁的記録媒体により作成し、センターから特別に示す場合を除き、電磁的記録媒体を1部提出すること。  
なお、電磁的記録媒体はA4サイズのリフィルに収納した上で提出すること。
- (6) 紙媒体による納品について、用紙のサイズは、原則として日本産業規格A列4番とすること。
- (7) 電磁的記録媒体による納品について、原則としてMicrosoft Officeで編集及び閲覧可能なファイル形式とすること。前述のデータをDVD-R等の電磁的記録媒体に格納して納品すること。
- (8) 成果物の作成に当たって、特別なツールを使用する場合は、センターの承認を得ること。
- (9) 成果物が外部に不正利用されたり、納品過程において改ざんされたりすることがないように、安全な納品方法を提案し、成果物の情報セキュリティの確保に留意すること。
- (10) 電磁的記録媒体については、不正プログラム対策ソフトウェアによる確認を行うなどして、成果物に不正プログラムが混入することがないように、適切に対処すること。
- (11) 成果物の納品場所は、前3、(1)とする。
- (12) 成果物の著作権等の扱いについては、以下のとおりとする。

ア 本契約の履行のために作成した成果物等の著作権は全てセンターに帰属し、賃貸者及び業務従事者は著作権人格権を行使しないものとする。ただし、成果物に使用又は包括されている著作物で賃貸者がこの契約締結以前から有していたか、又は賃貸者がこの契約以外の目的で作成した汎用性のある著作物の著作権は、賃貸者に帰属するものとする。

イ 本契約の履行するに当たり、第三者の著作権に抵触するものについては、賃貸者が対応するものとし、一切の責任は賃貸者が負うものとする。

#### 1.5 応札要件

- (1) 提出物及び保守について、日本語で対応できること。
- (2) ISMS適合性評価制度の認証、プライバシーマークの資格・認証等を取得していること。

#### 1.6 疑義の解釈

本仕様書の記載内容に定めのない事項について、疑義が発生した場合は、速やかにセンターと協議し、センターの指示に従うこと。

別記様式第1号

令和 年 月 日

一般財団法人消防試験研究センター  
理 事 長 殿

(賃貸者)

業務実施体制表について

このことについて、事務用パソコンの賃貸借（消試企第 号）の仕様書14、(1)、アに基づく業務実施体制表を下記のとおり提出いたします。

記

- 1 文書番号  
消試企第 号
- 2 件名  
事務用パソコンの賃貸借
- 3 契約期間  
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 4 借入場所  
仕様書3のとおり
- 5 業務実施体制表  
別紙のとおり



(作成例)

別紙

契約件名 事務用パソコンの賃貸借

## 業務実施体制表 (例)

### 業務責任者

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

### 営業責任者

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

### 品質管理責任者

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

### 現場代理人

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

業務担当者 1

役職及び氏名

業務担当者 2

役職及び氏名

・

・

・

### 業務管理者

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

業務担当者 1

役職及び氏名

業務担当者 2

役職及び氏名

・

・

・

### 再委託事業者責任者

会社名及び部署名

役職及び氏名

電話 (公用携帯があれば、携帯番号も記載)

メールアドレス

別記様式第2号

令和 年 月 日

一般財団法人消防試験研究センター  
理 事 長 殿

(賃貸者)

業務従事者名簿について

このことについて、事務用パソコンの賃貸借（消試企第 号）の仕様書14、(1)、イに基づき業務従事者名簿を下記のとおり提出いたします。

記

- 1 文書番号  
消試企第 号
- 2 件名  
事務用パソコンの賃貸借
- 3 契約期間  
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 4 借入場所  
仕様書3のとおり
- 5 業務従事者名簿  
別紙のとおり

別紙

契約件名 事務用パソコンの賃貸借

### 業務従事者名簿

項番	会社名	役職	氏名	年齢	業務履歴・資格等
1					
2					
3					
・					
・					
・					
n					

記様式第3号

令和 年 月 日

一般財団法人消防試験研究センター  
理 事 長 殿

(賃貸者)

業務責任者指定届について

このことについて、事務用パソコンの賃貸借（消試企第 号）の仕様書14、(1)、ウに基づき業務責任者指定届を下記のとおり提出いたします。

記

- 1 文書番号  
消試企第 号
- 2 件名  
事務用パソコンの賃貸借
- 3 契約期間  
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 4 借入場所  
仕様書3のとおり
- 5 業務実施体制表  
別紙のとおり

(作成例)

別紙

契約件名 事務用パソコンの賃貸借

## 業務責任者指定届 (例)

会社名 ○○株式会社

部署名 △△部※※係

役 職 統括マネージャー

### 【業務履歴】

平成○○年 入社

・  
・  
・

令和○○年 統括マネージャー就任

### 【資格】

- ・ PMP (令和●年取得)
- ・ 工事担任者 (総合通信) (平成●年交付)

別表第 1

借入機器及び数量一覧

項番	借入機器名称	単位	本部	中央	合計
1	パソコン	台	36	21	57
2	プリンタ	台	3	2	5
3	サーバ (注1)	式	2	0	2
4	UTM	式	1	1	2
5	NAS	式	1	0	1
6	ネットワーク機器 (注2)	式	1	1	2
7	マウス	個	36	21	57
8	セキュリティワイヤー	本	36	21	57

(注1) 仕様書及び別図第3に示す構成とする。

(注2) 無線アクセスポイントを含む。

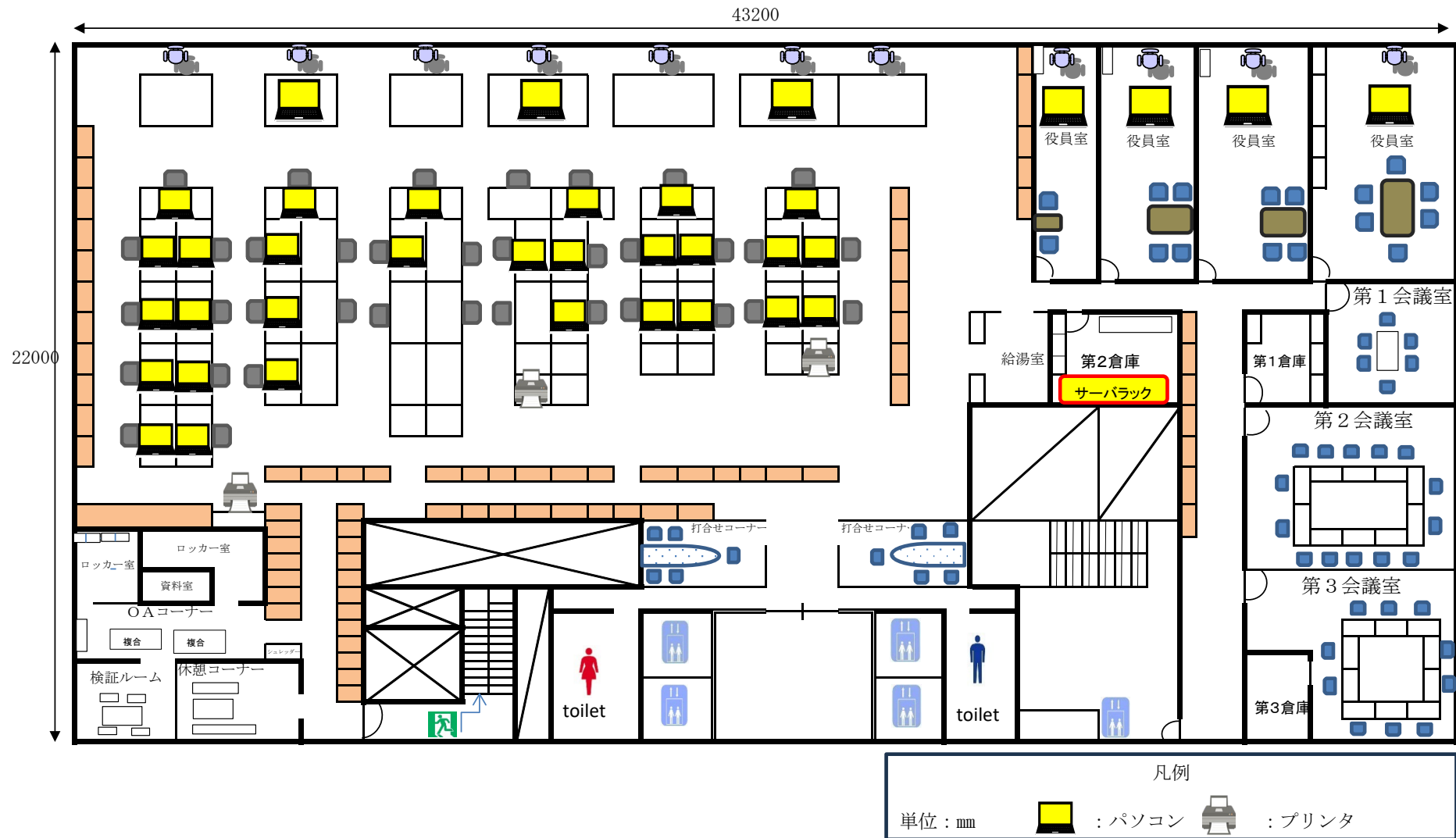
別表第2

## 借入機器仕様等一覧

項番	借入機器名称	仕様等
1	パソコン	<p>型：ノート型  ディスプレイ：15.6インチ  本体質量：2.0kg以下  Webカメラ：搭載（スライドカバー付き）  ポート：HDMI2.0、有線LAN、USB-A、USB-C  バッテリー：リチウムイオンバッテリー  バッテリー駆動時間：12時間以上  無線LAN：搭載（Wi-Fi6E）  OS：Windows11Pro  プロセッサ：Intel(R) Core(TM) i5  メモリ：8GB以上  ストレージ：256GB（SSD）以上  導入アプリケーション：MicrosoftOffice、Web会議システム（Zoom等）、PDF編集ソフト、ウイルス対策ソフト及びその他センターが必要と認めるもの</p>
2	プリンタ	<p>給紙サイズ：A4  連続印刷：モノクロ42枚/分以上  ファーストプリント：モノクロ6.0秒未満  最大給紙枚数：1,380枚  動作音：動作時55dB未満、待機時28dB未満  以下の製品と同等程度に準じた仕様又は当センターが認めた仕様とする。  ・Canon_LBP321</p>
3	サーバ	<p>ユーザーの管理、WindowsUpdateの管理、ファイルを開くための権限設定等のファイル管理及び共有フォルダ用のデータ保存（既存複合機からのスキャンデータ及びFAX含む。）ができるもの。  以下の製品と同等程度に準じた仕様又は当センターが認めた仕様とする。  ・HPE DL20 Gen10 Plus一式</p>
4	UTM	<p>現行UTMと同等以上の機能で構成し、ファイアウォール機能、アンチウイルス機能、アンチスパム機能、侵入検知機能及びWebフィルタリング機能を持つもの。  以下の製品と同等程度に準じた仕様又は当センターが認めた仕様とする。  【本部】  ・SonicWall_TZ470  【中央】  ・SonicWall_TZ370</p>
5	ネットワーク機器	<p>現行ネットワーク機器と同等以上の機能で構成し、無線LANネットワークであるもの。  また、本部においては個人情報及び特定個人情報を扱う機器とネットワークを切り離すこと。  以下の製品と同等程度に準じた仕様又は当センターが認めた仕様とする。  【本部】  ・YAMAHA_WLX222  【中央】  ・BUFFALO_BS-GS2008P  【共通】  ・BUFFALO_BS-GS2024  ・BUFFALO_BS-GS2024P  ・BUFFALO_BS-GS2016  ・BUFFALO_BS-GS2008</p>
6	マウス	USBレーザーマウス（パソコンと接続可能）
7	セキュリティワイヤー	Nano ナンバー式ケーブルロック

別図第1

# 本部配置図

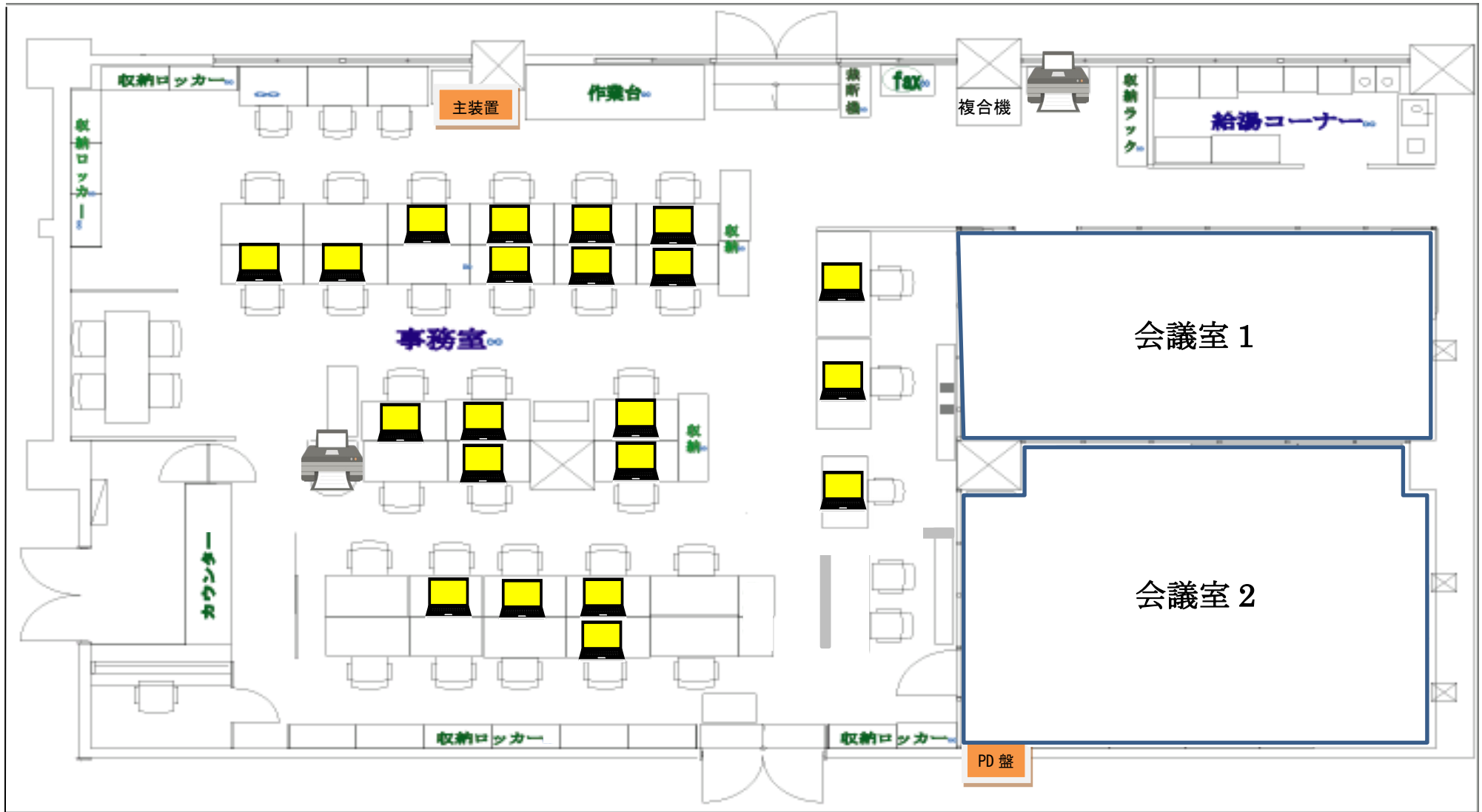




# 中央配置図

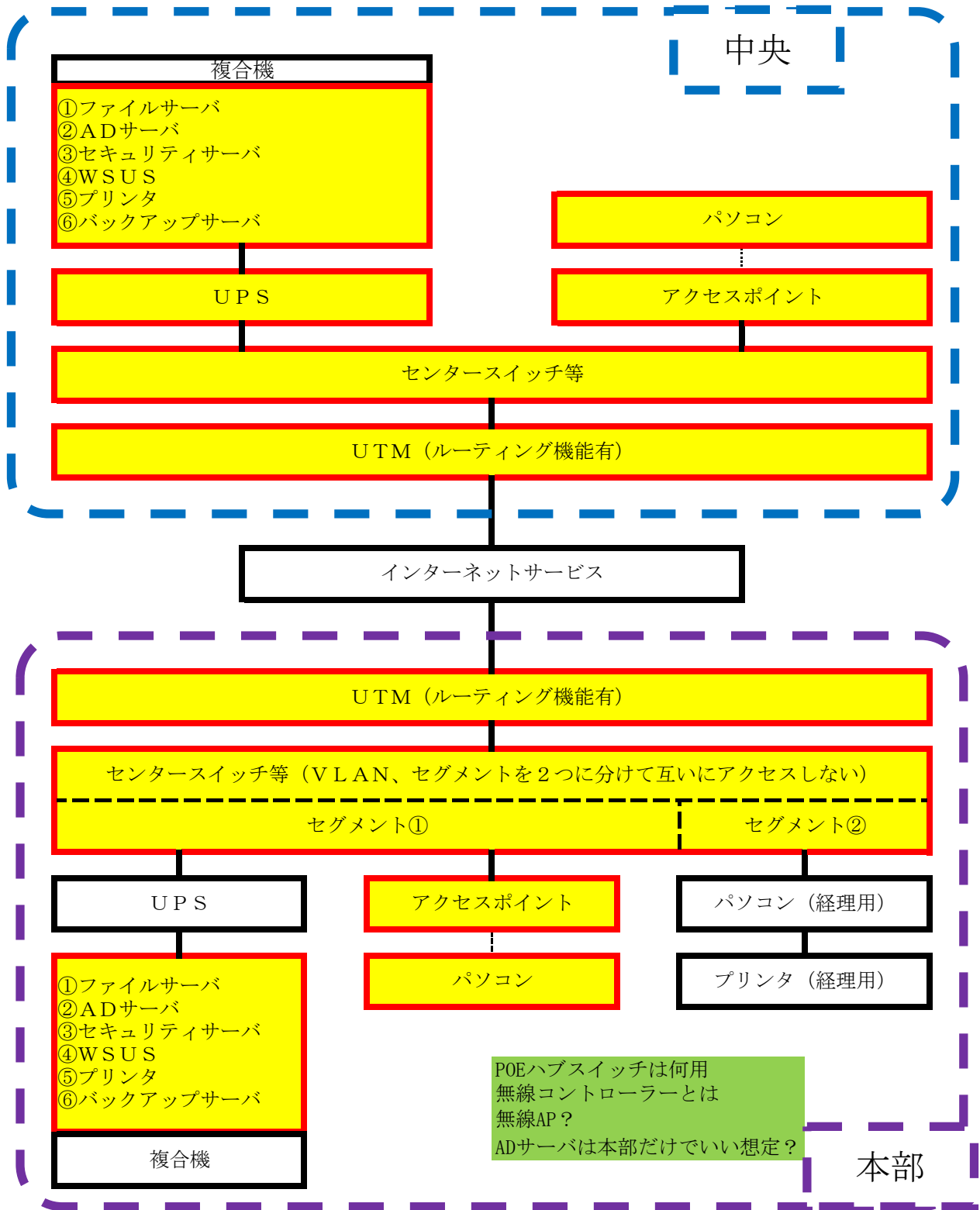
18000

12200



凡例

単位 : mm       : パソコン       : プリンタ



注) セグメント②からの通信接続は、センターが指定するURLに制限するものとする。

